

全国保健師長会「災害時の保健活動推進マニュアル」活用に関するアンケート調査結果

全国保健師長会災害時保健活動特別委員会

1 目的

「災害時の保健活動推進マニュアル」日本公衆衛生協会／全国保健師長会（令和2年3月）について、各自治体における活用状況を把握し、災害時の保健活動の推進や今後のマニュアル改訂準備に資する。

2 方法

- 1) 調査対象者 全国保健師長会会員 5,368人
- 2) 調査期間 令和5年2月8日（水）から3月1日（水）までの3週間
- 3) 調査方法 クラウド型メールフォームサービス（Form Mailer『フォームメーカー』）活用等による自記式質問紙調査
- 4) 調査内容 所属、職位、マニュアル（冊子・動画）の認知、活用内容、実際の災害での活用の有無、活用した場合の評価等

3 審査等

全国保健師長会内規に基づき、調査研究委員会、理事会から承認を得た。

4 調査の結果

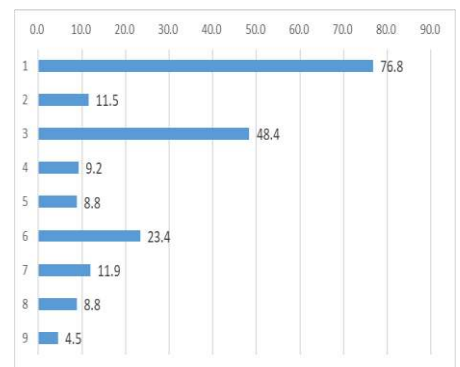
- 1) 有効回答数 628人 回収率：11.7%
- 2) 所属内訳 都道府県（県庁）：68人（10.8%）、県型保健所：154人（24.5%）、保健所設置市：180人（28.7%）、市町村：206人（32.8%）、その他：20人（3.2%）
- 3) 職位内訳 部長級：5人（0.8%）、次長級：15人（2.4%）、課長級：162人（25.8%）、課長補佐級：218人（34.7%）、その他：228人（36.3%）

4) 「災害時の保健活動推進マニュアル」（冊子・動画）の認知度

所 属 認知度	都道府県(県庁)		県型保健所		保健所設置市		市町村		その他		計	
	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)	人数 (人)	割合 (%)
1 冊子・動画の両方を知っている	18	26.5	33	21.4	31	17.2	29	14.1	7	35.0	118	18.8
2 冊子を知っている	45	66.1	112	72.7	135	75.0	160	77.6	12	60.0	464	73.9
3 動画を知っている	1	1.5	1	0.7	2	1.1	2	1.0	1	5.0	7	1.1
4 冊子・動画の両方を知らない	4	5.9	8	5.2	12	6.7	15	7.3	0	0	39	6.2
	68	100.0	154	100.0	180	100.0	206	100.0	20	100.0	628	100.0

5) 「災害時の保健活動推進マニュアル」の活用方法（冊子や動画を知らない方は視聴後に、今後活用が可能と考える内容）

	人数 (人)	総数に対する割合 (%)
1 自身の学習で活用した	482	76.8
2 講演や学生指導の参考資料として活用した	72	11.5
3 自組織の災害時保健活動マニュアル作成の参考として活用した	304	48.4
4 新規採用保健師に説明	58	9.2
5 保健師以外の職種に対して、保健師の活動を説明する資料として活用した	55	8.8
6 所属や管内の研修会に活用した	147	23.4
7 所属や管内の関係機関等との訓練に活用した	75	11.9
8 実際の災害に活用した	55	8.8
9 その他	28	4.5



- ① 上記質問のうち、「8実際の災害に活用した」方の災害内訳（55件中有効回答数 49件）
内訳：豪雨 23件、地震 21件、土石流 1件、噴火 1件、その他3件
- ② 上記質問のうち、「9その他」の主な内容（28件中有効回答数 18件）
内訳：市の避難者名簿の作成時に参考。停電を想定し様式を印刷。特段の活用はない等

6) 実際の災害に活用した方の「活用方法」と「活用評価」

活用方法としては、「応援や派遣前の事前確認やイメージトレーニングに活用した」、「実際の災害時に帳票類を活用した」、「実際の災害時に活動内容の確認、考え方の整理に活用した」等であった。

活用評価としては、おおむね好評だった。

受付番号	所属	職位	種類	活用方法	活用評価
I 応援や派遣前の事前確認やイメージトレーニングに活用した					
8	県保健所	課長	豪雨	災害時の 活動内容等を確認 した。	災害時の活動に関する心構え等も含めた準備ができ、新任期の保健師も落ち着いて活動ができた。
30	保健所設置市	課長	地震	応援 で行きました。現地に入ってからすぐ動けるように、 やるべきことを確認 しました。フェーズごとにわかりやすく記載されているので、助かりました。	フェーズごとにわかりやすく記載されていたり、感染予防の話など、実践に結び付いていたと思います。
80	県庁	その他	地震	事前に読み、 イメージトレーニング に役立てた。	活用できた。 <input checked="" type="checkbox"/> 地との組織や様式の違いなど帰ってからも見直しに役立った。
81	県庁	課長補佐	土石流	応援派遣時の 事前準備	具体的な内容で参考になりました
86	県庁	課長補佐	地震	災害 派遣前 に、スムーズに支援には入れるよう、再度 内容など確認 した。	災害現場によって、状況が異なるため、基本的な部分としての活用であった。基本があるため応用に活かせると感じる。
141	保健所設置市	課長補佐	地震	災害支援に 応援に行く際に、読んだ。また、参考資料として持って行った。	大変参考になった。
151	保健所設置市	課長	豪雨	・地震災害派遣の経験はありましたが、豪雨災害が初めての経験でしたので災害現場に 派遣された際にイメージ ができるよう、 風水害について読んで確認 しました。 <input checked="" type="checkbox"/> 自組織の災害時活動マニュアルの更新時に参考にしたり、研修会の際に補足資料として活用しました。	・大規模災害から年数が経ち、派遣経験者が少なくなり、全体像を把握している者がいなくなりつつあるので、テキストとして有用だと思います。・派遣現場で実感することは、全国共通のもので、どのフェーズに行っても同じ視点を持ち、同じ書式を使用できるということに意義があると思います。
254	県庁	課長補佐	豪雨	災害派遣の際に活用しました。 派遣直前に読み直し、目的や役割等のすべきポイントを確認 させていただきました。	派遣前はいつもバタバタしていて、時間がない中で移動中に確認することができ、たいへん有効でした。（平時は災害モードではないので、切り替えが必要です）
319	市町村	課長	地震	初めての災害支援に行く際に、 どのような視点で支援するか事前に確認 するするとともに、現地にも 持参し、振り返り を行うなど活用した。	現地ではやるべきことが多くある中で、マニュアルで振り返ることで、すべきことが整理でき、保健師の役割など再確認することができた。
355	その他	課長補佐	地震	支援に行く前に、必ず目をとおして いくようにしていました。	イメージをもって参加できた。
460	市町村	その他	地震	派遣前に読んで参考 とした	共通認識に役立つ
533	その他	その他	その他	県内で発生した台風災害による被害発生地域への応援派遣の際、 自身が行う被災地での活動内容を明確にするため、参照 させていただいた。	被災者からの要求が、医療に関するものが多く、保健師としての活動内容との違いの説明に苦慮した。
542	保健所設置市	課長補佐	豪雨	自組織のマニュアル作成時に参考にした <input checked="" type="checkbox"/> 他自治体への災害派遣時に参考 にした	国の方針として説明することができ、組織への説明がしやすかった
564	市町村	課長補佐	豪雨	被災地派遣の際、 事前にマニュアルを読み込み 、どのような活動を実践すると良いのか イメージを作った 。現地では、健康調査票を参考にし、訪問調査を実施した。	内容が具体的であり、実践に役立つものであったと思います。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談様式が掲載されており、記載例などあることから、派遣の際に活用するイメージも湧き、活動を円滑に行う一助になりました。
587	県庁	課長補佐	地震	応援従事前 に 事前学習 として活用した。	最新情報に更新されていると感じた。 <input checked="" type="checkbox"/> 医療と保健の指揮命令が一番重要であるが、経験知で早急にやらなければならないと感じる保健活動が認められるか心配がある。

II 実際の災害時に帳票類を活用した。					
31	その他	その他	地震	実際の大規模地震の際に旧バージョンを活用しました。特に 様式 など	他都市保健師の応援を受けたり（受援）、支援した場合に、様式が同じであると活動がスムーズである。
123	保健所設置市	課長	地震	このマニュアルの 前のマニュアルだったが、避難所日報を使用。	☒大きな体育館の避難所で1000人単位の避難者がおり、全ての把握が毎日できなかった。地元の避難所を管理している管理者または自治体職員との避難者情報との共有が重要。EMISの避難所情報と連動するシステムが、欲しい。紙媒体はこれを、共有するためのOCRの普及などが待たれる。
164	市町村	課長	豪雨	保健師の活動の目安 様式使用	とても参考になりました
204	市町村	課長	地震	健康相談記録シートの活用 ☒災害時の保健活動マニュアル策定の参考とした。	災害時の活動を共有することができた。
212	県保健所	課長補佐	地震	避難所における健康観察や生活環境衛生の確認などの活動時、 各種チェックリストや様式類、トリアージ判断基準、フェーズごとの保健活動の概要などを参考 にした。	フェーズ毎の保健活動の概要により、見通しを持って活動にあたることができた。☒ 健康相談票などの様式類はすぐに活用できて助かった。
106	県保健所	課長補佐	豪雨	各種様式を使って訪問、健康調査等で個別記録として使用した他、毎日の活動報告、最終振り返りなど、 実働の場面で頻繁に使用 ☒内の保健師研修の際の資料として活用☒の他、災害に関する意見交換の際	具体的に何をするか分かりやすいため、自分自身、部下、他職種と確認しながら動けた。
230	県庁	課長補佐	豪雨	・ 各フェーズにおける保健対策の確認 ☒ ・ 避難所のアセスメント、健康調査や健康相談等を実施する際の様式 の活用	災害時は迅速な対応が必要である一方、対象の抱える課題を把握し対応していくためのアセスメント等に必要な情報を漏れなく取得することも大切であり、 混乱した現場で抛り所 となるもの（マニュアル）があったことは有難かったです。
240	県庁	課長	豪雨	避難所及び在宅避難者の健康観察を行う際に、 調査用紙等の活用及び考え方の参考 とした。	内容の詳細は平時に理解しておくものとして、災害時保健医療ニーズと活動の経時変化図を参考に、今何が必要か今後どんな支援が必要になるかの 予測等に役立つ 。
252	市町村	課長補佐	豪雨	受援（応援派遣）に行ったときに 報告書など使用 した。 リーフレット も説明時参考にした。	急な業務応援になったため、流れや参考資料など、まとまっているとすぐ頭に入れて行動ができるので大変助かりました。
317	市町村	その他	豪雨	健康相談表 を健康訪問調査に活用	必要な情報収集を担当者がとるのに役立つ
379	県保健所	課長補佐	豪雨	上記では直近の災害として豪雨災害を選択しましたが、実際には、地震、豪雨災害の際に、現場で使う 帳票類、必要な保健活動の検討に活用 しました。	全国共通的な位置づけのマニュアルがあると、関係機関との調整がしやすい。特に受援を要する規模の災害では、オリジナルを使うより、全国共通版に合わせていくことも必要だと思う。そのほうが長期的に見て連携、調整しやすく、マニュアル類の作成の時間も削減できてよいと思う。
426	県保健所	その他	豪雨	避難所の日報や健康相談票等の様式 を活用させていただきました。	災害時の保健医療活動の実際について、まとめてあるので、大変役立つ。今後は、平常時の準備や人材育成にも活用していきたい。
430	市町村	その他	豪雨	活動前に、一通り目を通し 、県の保健所に協力頂きながら、特に 健康相談票を活用 しました	保健活動を進めて行く上で、とても参考になりました☒災害の大きさに合った活用をしていく必要があると思いました☒県の保健所が国や県の本庁の窓口になって頂き、とても有難かったです☒被災している時に、多くの書類提出を指示されるのは業務量を余計に増やしてしまうと感じました。
431	市町村	その他	地震	過去の災害時に避難所における各種記録について 様式資料 を参考に活用。現在、災害時の保健活動マニュアルの見直しを行っており、活動内容の整理や必要と思われるクロノロ、ロードマップ等の必要書類の準備とアクションカード作成において本マニュアルを活用しています。	様式資料は情報把握項目、支援項目が明記されており、漏れなく情報把握するにあたり、とても有用でした。
434	保健所設置市	課長補佐	地震	自自治体のマニュアルを作成する以前は、 フェーズ毎に行うべき活動の見直し立てや様式を活用 した	参考になり、自自治体での作成のきっかけになった

484	県保健所	課長	豪雨	<u>共通様式（避難所日報、健康相談票）活用</u> により、市の災害時保健活動と連携	本マニュアルに基づき、管内市の災害時保健活動マニュアル作成支援を実施。大規模災害の受援・応援に備えるため、共通様式を使用することとした。様式に慣れる必要があるため、平時に県保健所と管内市保健師合同研修会で災害時保健活動演習（被災者想定ロールプレイ）を行っていたため、活用できた。
494	県保健所	課長補佐	豪雨	<u>記録様式を活用</u> 。自身ではないが、県版のマニュアル作成時に参考資料として活用したと認識している。	県版のマニュアルがなかった時に参考になった。
526	市町村	その他	地震	<u>避難所日誌</u> を毎日記録し、関係者間で共有した。	保健所や関係職員で避難所の状況を共有するのに役立った。
566	市町村	課長補佐	豪雨	<u>日報や健康相談票を活用</u> した	全国から受援に来ていただくのに、独自の様式よりも見慣れた様式の方が良い。
606	市町村	課長	豪雨	<u>避難所日報、健康相談票</u> を作成しておき、避難所開設の際に従事した保健師が持参して活用した。	マニュアルを基本にすることで、一定の指標があり、参考になっている。
III 実際の災害時に活動内容の確認、考え方の整理に活用した					
62	県保健所	課長補佐	地震	災害発生時に保健活動を <u>確認</u> した。	参考になった
101	その他	その他	豪雨	<u>考え方の整理</u> 。	エッセンスがまとめられているので想像力を働かせて活用すれば、とてもよい指針となる。一方で、想像力が欠ける場合、（具体的なことを1から10まで言わないと動けないタイプ等）うまく活用できない。
104	保健所設置市	課長	地震	被災地に <u>応援</u> に行った際に <u>参考</u> にした	考え方やフェーズが整理できて役立った
147	県保健所	課長	地震	災害派遣に際し、 <u>再確認</u> で使用 災害時のマニュアル策定時に活用	参考になった
173	県保健所	課長補佐	地震	派遣先での <u>保健指導や、記録類の活用、フェーズに応じた対応の参考</u> に、 <u>派遣の準備品の参考</u> にした。	なにかから対応したらよいかわからない中、道筋を確認するのに役立つ。 <u>実際派遣や受援対応の人のコメントもあり参考になる。</u>
335	市町村	その他	地震	<u>必要物品の確認</u> など、参考にしました。ちなみに、地震、豪雨どちらも経験しました。	まとまっているので使いやすい。
428	県保健所	その他	豪雨	所内、 <u>管内保健師で災害時の保健活動の目的の共有</u> 。各自自治体でマニュアル作成する際の参考。災害時保健活動の <u>全体像の把握</u> 。	チェックリスト等やフェーズでの活動も掲載されており、活用しやすい。各自自治体でマニュアル作成する際も、基準となるものとして当該マニュアルを紹介しているので、大幅に異なるようなものを作成していない。
516	県保健所	課長	豪雨	・ <u>災害時のフェーズに合わせた保健活動の展開について参照</u> した。 <input checked="" type="checkbox"/> <u>リエゾン保健師派遣や環境衛生担当職員、栄養士との連携について具体的指導内容を活用</u> 。・他圏域からの <u>応援派遣職員へのオリエンテーション資料作成</u> に引用 <input checked="" type="checkbox"/> <u>災害支援ナースとの連絡ツールの活用</u>	・様式等は地域の実情に応じて改定して引用 <input checked="" type="checkbox"/> ・経過表の作成については大変参考になった。 <input checked="" type="checkbox"/> ・活動の評価の方法についても参考になった。
549	市町村	課長補佐	豪雨	<u>県への連携方法や役割分担</u>	スムーズにいった点もあったが、臨機応変の部分も多くそぐわないと思う点もあった。
583	県保健所	課長補佐	豪雨	<u>初動の対応確認</u>	一緒に対応するチームメンバーへの共有がスムーズになった
627	県庁	課長補佐	その他	<u>フェーズごとの視点、支援内容等確認</u> することに使った。	フェーズごとのポイントや自分の立ち位置を確認することができたのが良かった。
IV その他（実際の災害以外など）					
171	県保健所	課長補佐	地震		
274	保健所設置市	その他	噴火	マニュアルを基に、独自のマニュアルを作成した。	参考になった
575	市町村	課長	その他	自治体の災害訓練のマニュアル再確認時	組織体制の見直しが必要であるが、なかなか一足飛びにはいかないと感じた。

7) 「災害時保健活動推進マニュアル」についてのご意見やご要望

主な意見や要望としては、「具体的な加筆修正意見」の他、「概要版やツールの作成や開発、研修会企画等の希望」、「情報発信」、「増刷希望」、「動画に関する希望」、「更なる改訂への期待」、「自組織のマニュアル作成の参考」等が寄せられた。

受付番号	所属	職位	意見
1 具体的な加筆修正意見			
2	県保健所	課長補佐級	様式は活用できると良い。全国共通のものがあると支援の際にも利用しやすい。 <u>P154～の主なテーマにDHEATを入れてほしい。</u>
31	その他	その他	福祉部門に配属になる保健師もいることから社会福祉施設の被災情報把握やそれに併せた対応や、 <u>福祉避難所（高齢者等の受け入れ手順や退所に向けての支援など）対応もありますので、追記されるとよい</u> かと思います。それと、最近では対口支援が行われます。それぞれの <u>自治体の被災時の協定なども理解</u> して進めることが重要であります。さらに、対策本部会議にタイムリーな確かな情報が現場から上がらないと保健師活動が見えませんが、現場にとって必要な資源が入りません。 <u>今後策定される市町村健康危機管理対応計画に保健師の意見を入れ込んでほしい</u> と思います。
107	市町村	課長級	2次健康被害の最小化のために、 <u>感染症をはじめとした複合化災害に対応できる改定</u> を希望します。
135	県保健所	その他	<u>索引に、その事柄の特に重要な時期が記されている</u> とわかりやすい。
151	保健所設置市	課長級	・ <u>在宅避難が中心</u> となってきており、その視点で記載があるとよいです。また、発災後は意外と早くネット環境が復旧するので、 <u>SNS等の活用など新たな視点</u> を加えていただけると参考になると思います。（非常に早く変化する分野なので難しい面もありますが）
229	保健所設置市	課長補佐級	<u>受援準備の章の地区診断について、好事例の横展開しをいただきたい。大阪市の健康危機管理事象担当保健師の地区診断の実際などが見れると、どこを目指して取り組むか考えやすくなるため。</u>
247	市町村	部長級	<u>災害時の活動を経験した自治体の事例</u> が追加されると良い。特に <u>指揮系統の確立や情報収集等の初動の情報</u> は参考にしたい。
455	市町村	課長級	<u>庁内連携がうまく行く工夫や先進地の事例を教えていただきたい</u> と思います
507	県保健所	課長補佐級	<u>応援、派遣要請の要否や要請チーム数、人数の算定のより具体的な考え方を知りたい</u> です。
543	市町村	次長級	p37 粉じんの看護ケア・保健指導の項目②廃棄装置は排気装置ではないですか？ p70 食中毒の予防 チェック項目の（2）の一番下 ～10℃以下もしくは60℃以上になっている→「 <u>なっていない</u> 」ではないですか？ そのまま使わせてもらおうと思って見ていたところ、気になったことです。
593	県保健所	その他	危機管理対策としての動きは非常にわかりやすいですが、自然災害の内容に限られているので <u>新興感染症が起きた時の対応の記載があるとより即応的に活用</u> できます。
627	県庁	課長補佐級	<u>歯科保健の観点で症状など健康相談に記入できる様式</u> であればよい。また口腔衛生に取り組めるよう、物品等チェックも必須項目として盛り込んでもらえると良い。
64	県保健所	その他	<u>各種様式をデータで入手</u> できるとアレンジして使用しやすい
162	保健所設置市	その他	①受援者側の視点（外部からの応援チームとの連携・役割分担など）、②平時からの備え（ハード面、ソフト面）、③危機管理能力向上に向けた研修内容（事例など）について。特に①②については、被災経験された自治体保健師の意見をもらいながら拡充できると、より現実に即したマニュアルとして活用できると思います。

230	県庁	課長補佐級	災害時には、数多くの保健医療チームの支援が入るが、アルファベットの横文字が飛び交い理解するのに苦慮することもあったため、各種チームの略称（例：J R A Tなど）と 正式名称の一覧の掲載 があるとよいかと思えます。
II 概要版や具体的なツールの作成や開発、研修会企画等の希望			
65	保健所設置市	その他	アクションカードなど、実用されているものの紹介
97	県保健所	課長級	マニュアルの活用を若手にレクチャーするための ポイントが示されると共通理解が進む 、災害対応は危機管理上、優先事項思うが、全てを共有する事は通常稼働でとりいれるのは難しい。
159	県保健所	課長級	・現在のマニュアルは詳細版として、 マニュアルの概要版 のようながあると、より理解しやすいと思いました。いと思えます。
269	市町村	課長級	マニュアルを作る際に活用させていただきました。別に 概要のような簡略化されたもの があるとわかりやすいし、説明しやすいのではないかと思いました。
367	市町村	課長級	実際に活用できる記録様式などが便利だと思いました。全国共通に 場面ごとのチェックポイントなどが簡潔にカード になっていたらうれしいです。
480	保健所設置市	次長級	実際の災害時には、読み込んでいる時間的余裕もないため、 概要版があると良い 。感染症対策の項目では、新型コロナ発生以降、自治体の取り組みが大幅に改善されており、現状に即した内容に変更することが望ましい。
545	市町村	その他	実際に災害対応をした保健師が、マニュアルを使った流れについて、マニュアルを用いながら具体的に学ぶ研修会 があるとマニュアルが身近に感じると思う。
587	県庁	課長補佐級	避難所対応など ICTでの結果入力や結果の分析、共有のためのツールやシステムをDMATと一緒に開発して欲しい。
589	市町村	課長補佐級	内容は適格だが、文字量が多く、保健師間の共有が難しい。 ダイジェスト版やアクションカードに近いものが別添であると、共有しやすく活用しやすい。
594	県保健所	課長級	新型コロナが発生以来、災害対応訓練は実施されず、令和5年1月に2年ぶりに開催された。その際、事前学習として活用しました。 IHEATの全国研修や改正感染症法に基づく全国研修会などでも活用されると実用性が高まる と思えます。
III 情報発信			
285	市町村	その他	災害時保健活動として、 感染対策の最新情報がある場合は、教えていただきたい です。
375	市町村	課長補佐級	今後も参考にしたいと考えているので、随時更新し情報を配信して欲しい。
377	保健所設置市	課長補佐級	本自治体の保健師の災害時活動マニュアルを作成する等にあたり参考になりました。今後、 適時改正をされた場合には、随時HP等にアップ をして頂ければと思えますのでよろしくお願いいたします。
626	市町村	課長級	冊子が完成する前は、県の保健衛生活動マニュアルを参考にしていました。冊子になったので分かりやすくなったと思えます。マニュアルが更新した時は情報提供をお願いします。
118	県保健所	課長補佐級	保健師や健康福祉分野の職員だけでは有効な活動はできない。一般行政とくに 危機管理や防災関連の部署に所属する職員に災害時保健活動を知ってほしい。
302	県庁	次長級	以前、看護協会の災害看護委員をしている時に 災害支援ナースの研修に関わりましたが、保健（師）活動が分からないとの声も多く、相互理解の上での協働が必要 と思いました。
564	市町村	課長補佐級	全国の保健師が マニュアルの存在を認知することが大事 だと思えます。そうすると発災時にマニュアルを共通言語として、応援・受援とも円滑な活動が実施していけるのではないのでしょうか。
IV 増刷希望			
33	市町村	課長補佐級	保健師以外の職種の方にも配布したい ため、マニュアルの冊子の配布を希望します。
150	県庁	課長級	とても参考になります。もしも可能であれば、 冊子が保健師個人に届くとありがたい です。ホームページに掲載されているのですが、ページ数も多いので。

215	県保健所	課長補佐級	自治体全保健師が持てるよう 増刷を希望 します
426	県保健所	その他	災害時は、保健師が一丸となって対応していく必要があり、保健師長会会員のみならず、 一般の保健師にも配布できると良い と思う。
529	市町村	課長級	災害時の保健師の活動を理解していただくのに有効と考えます。 各自治体の人事所管課などに配布し、統括保健師の配置の必要性和わせて、保健師の適正配置に活かせる といいと思います。 また、資料はダウンロードできますが、やはりカラー印刷は時間もコストもかかります。私は入会時に手にすることができましたが、会員個人宛の封筒で自治体に送らないと、行方しれずになってしまう可能性があります。 会費を払っているのに持っていない人がいた自治体もあったようなので、改善が必要 と思います。
V 動画に関する希望			
39	県保健所	課長補佐級	動画による説明がYouTubeで 受けられたらありがたいです。
252	市町村	課長補佐級	今回動画を見て勉強 させていただきました。平常時からの体制づくり、有事には参考にさせていただき、対応したいと思います。ありがとうございました。
VI 更なる改訂への期待			
102	県庁	課長補佐級	必要な改定をし、常に最新の情報が盛り込まれたものにしていただけるとありがたい。
147	県保健所	課長級	災害の経験を踏まえて、更新が必要ではないか
379	県保健所	課長補佐級	継続的にバージョンアップして行ってほしい。
430	市町村	その他	災害がある毎に見直ししていくとより活用出来ると思います
434	保健所設置市	課長補佐級	時点修正しながら継続的作成を希望する
483	県保健所	課長補佐級	参考にさせてもらっています。随時見直しを行い、より活用できるものにしていく必要があると思います。
VII 自組織のマニュアル作成の参考にした			
7	県庁	課長級	まんべんなく実際の保健活動全般が掲載されておりありがたいです。また、掲載されている様式が国の通知にも採用されスタンダードになっているので迷うことなく 自組織のマニュアルにも搭載 できました。
504	保健所設置市	課長級	全国保健師長会のホームページから 様式がエクセルでダウンロードできるため、自組織のマニュアル整備にあたって活用できありがたかったです。
516	県保健所	課長級	・県独自の受援・応援派遣マニュアルを作成しました。
VIII 感想等			
14	その他	その他	フェーズの定義、具体的な保健活動、応援派遣活動なども盛り込まれ分かりやすい。アンケートを機にさらに全国の保健師の方に活用されていくと良いと思います。
26	保健所設置市	課長級	非常によくまとまっていると思います。
71	市町村	その他	昨年の豪雨の際にはマニュアルの存在を忘れて避難所巡回をしていました。日頃からのシミュレーションが大事だと、災害が起きるたびに思います。年度初めに保健師みんなでマニュアルを用いて確認することが大事だと思いました。
84	県庁	次長級	マニュアルが更新されていることが素晴らしい。
113	県保健所	課長補佐級	OCRが実際に (以下記載なし)
171	県保健所	課長級	体系的に整理されて活用しやすい
205	市町村	課長級	災害時に活用していきたい。現状では、保健師の役割が福祉避難所の対象者対応に位置づけられていて、現実的な配置ではないので。

267	保健所 設置市	部長級	災害が多数発生している昨今、平時からの備えとしてとても大切なものであると感じております。
276	県庁	その他	県庁で避難所保健活動、県外から応援派遣（支援）の業務を担当していました。当時は、改定前の大規模災害保健師マニュアルももらったばかりのDHEATマニュアルの両方を片手に、事務の参考にしたり、保健師外の職種に対して保健師活動の流れや派遣の仕組みを説明する資料に活用したりしているうちに、探さなくてもどのページに知りたい情報があるかわかるようになりました。正直、当時は「ここが書いていない！」とか「実務ではこんな細かいことがあるのにな」と感じた記憶もありましたが、改定後のR2年3月版では、そういう点も反映されていて、さらにブラッシュアップされ使いやすくなったと思います。その分、ボリュームがあつたり細かいところもありますが、 保健師は一度読んだり、研修で使ってみることなどでいざというときに活用できるのではと思います。体験したからこそ、マニュアルって大事、あつてよかったと思いました。 そして、作成に携わられた皆様に感謝した次第です。
287	保健所 設置市	次長級	本マニュアルがあることを平時より意識できる保健師を増やしていきたい。
334	その他	その他	元年度の改定版は、水害等での災害にも対応され、利用しやすくなったと思います。
343	保健所 設置市	課長補 佐級	災害時に 手元にあると非常に役立つ と思う
347	市町村	課長補 佐級	自組織のマニュアルが十分ではないため大変参考になります。
376	市町村	課長級	今年度水害の被災をしたが避難所設営は1日のみで、実際に求められたのは 生活環境への対応（住宅の消毒や入浴支援）が主 だった。保健活動の幅は自治体規模によっても災害規模によっても異なり、今まで準備していたもの（避難所対応マニュアルや消毒指導マニュアル）はほぼ使えず、配布物（床下や住家の消毒について）や入浴支援制度など急きょ作成することになり、様々な想定が必要だと痛感した。
397	保健所 設置市	課長級	日々の業務の中でマニュアルを活用していきたいと思います。
403	市町村	課長補 佐級	平常時にこそマニュアルを活用して備えるべきだが、日々の業務に追われ、追いつかないところがある。毎年、時期を決めて取り組めればよい。
429	保健所 設置市	課長補 佐級	災害時、平常時を含めて活用させていただきます。
469	保健所 設置市	その他	現在健康危機担当部署に配属されているため、積極的に活用したい。
482	県保健 所	課長補 佐級	実際活用できる要素が盛り込まれており、 大事なバイブル となっている。
547	市町村	課長補 佐級	実際に災害活動を体験した経験がないため、庁内でのマニュアル作成時にも実際に繋がる内容を作成することが難しい。ただ、常時人材不足のため、経験を得るために、実際の災害時に人材派遣をすることにも躊躇してしまい、災害支援経験者がいないのが現状である。
549	市町村	課長補 佐級	実際に動く時は事務量が多く時間が取られ、小さい町の臨機応変の妨げになるので 書類は最小限にする方がよい。
552	その他	課長補 佐級	実務に役立つマニュアルを作成いただき、更にブラッシュアップさせていこうとしている全国保健師長会の検討会の皆様に感謝申し上げます。
557	保健所 設置市	その他	災害時にどう動くべきか、日々身近であることを念頭に置いておきたい。
605	県保健 所	課長級	大変参考になり活用しています。特に各フェーズの保健活動の概要は一連の活動を見通しながら、該当フェーズに必要な活動を検討する際に大変参考になりました。
607	県庁	課長級	いろいろな情報が網羅されているので、よく開いて確認してます。
614	県保健 所	課長級	目次を見れば、求めている情報が直ぐに開けるよう、内容をメモ書きしている。

5 まとめ

「災害時の保健活動推進マニュアル」の活用状況について、会員 5,368 人を対象としたアンケート調査を実施した結果、628 人から回答があった。回収率は 11.7%と低かったものの、回答して頂いた方は、災害対応や本マニュアルへの様々な意見をお持ちの関心の高い方であったと推測される。

マニュアルの認知度については、動画の認知度は 19.9%と低率だが、冊子の認知度は 92.7%であり、多くの会員が認知していた。同時期に、希望のあった会員に対して、事務局で冊子を増刷し配布したことも、一つの要因と考えられる。

本マニュアルの活用方法は、自身の学習で活用した（76.8%）、自組織の災害時保健活動マニュアル作成の参考として活用した（48.4%）の順に割合が高かった。冊子や動画を知らないと回答した方については、動画視聴後の回答を促し、活用が可能と思われる項目として回答をもらった。本調査をきっかけに、本マニュアルの周知に繋がったと思われる。

実際の災害に活用した方の活用方法では、「応援や派遣前の事前確認やイメージトレーニングに活用した」、「実際の災害時に帳票類を活用した」、「実際の災害時に活動内容の確認、考え方の整理に活用した」等であった。活用評価としては、おおむね好評だった。

本マニュアルに対する意見や要望については、「具体的な加筆修正意見」の他、「概要版やツールの作成や開発、研修会企画等の希望」、「情報発信」、「増刷希望」、「動画に関する希望」、「更なる改訂への期待」、「自組織のマニュアル作成の参考」等が寄せられた。

今回の調査で会員から貴重な意見を頂いた。頂いたご意見等を参考に、今後も本マニュアルに基づく災害時保健活動の推進に向けて活動していきたい。

令和 5 年 3 月 17 日

全国保健師長会 会長

災害時保健活動特別委員会 委員長

〃

〃

松本 珠実

築場 玲子

相馬 幸恵

草野富美子

大阪市健康局健康推進部保健主幹

宮城県仙台保健福祉事務所技術副参事兼総括技術次長

新潟県三条地域振興局健康福祉環境部地域保健課長

広島市東区厚生部長（事）地域支えあい課長広島市東福祉事務所長